



平成30年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年4月27日

上場会社名 株式会社 タウンニュース社

上場取引所 東

コード番号 2481 URL <https://www.townnews.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇山 知成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理部部長 (氏名) 長島 淳一

TEL 045-913-4111

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績(平成29年7月1日～平成30年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	2,426	0.8	339	44.7	377	28.4	231	20.5
29年6月期第3四半期	2,445	2.1	234	25.7	293	22.7	192	20.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	42.00	
29年6月期第3四半期	34.87	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
30年6月期第3四半期	3,979		3,384		85.1	613.13
29年6月期	3,740		3,222		86.1	583.64

(参考)自己資本 30年6月期第3四半期 3,384百万円 29年6月期 3,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		12.00	12.00
30年6月期		0.00			
30年6月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,250	4.0	331	82.5	349	39.1	206	23.3	37.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成30年4月27日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期3Q	5,575,320 株	29年6月期	5,575,320 株
期末自己株式数	30年6月期3Q	54,686 株	29年6月期	54,686 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期3Q	5,520,634 株	29年6月期3Q	5,520,634 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、大手を中心とした企業収益の改善傾向や雇用環境の堅調さを背景に総じて底固い動きで推移してまいりました。しかし、米国政権の不安定な政策運営や地政学リスクの高まり、さらにはわが国の政情不安定さなど、景気の下振れリスクに注意が必要な不透明な状況が続いております。

当社が属するフリーペーパー業界におきましては、広告媒体及びターゲットの多様化が進むなか、インターネット広告との価格競争が恒常化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社では、地域の人々との接触機会を増やすことに注力し、各地域の身近なニュースやイベント・生活情報等を豊富に掲載し、読者に親しまれる紙面づくりに努め、競合他紙との差別化を進めてまいりました。

営業面でも、幅広く地域事業者との接点を増やすベーシックな活動に重点をおき、顧客ニーズや時宜にかなった提案型営業を一層進めることに注力しました。また、編集室の枠を越えた合同企画や全社横断的な特集、観光特別号の発行など売上増大を図る工夫をしてまいりました。

さらに、紙面以外の広告需要の取り組みにも注力し、自費出版や一般印刷物の受注に向けた営業強化に加え、観光施設のホームページの製作業務、民間商業施設イベントの企画運営及びプロモーションの受注や自治体主催の「市民が選ぶ10大ニュース」の企画運營業務の受託など、新たな動きを進めてまいりました。Web事業では地域イベント情報サイト「RareA(レアリア)」と連携をさせた取り組みなども積極的に推進してまいりました。

このような施策により、紙面以外の広告需要の取り込みが順調に拡大している事に加え、都市部からの受注は増加致しました。しかしながら地域間で格差が生じ、当社の主要顧客である地元中小企業や個人商店からの広告出稿の減少を補いきれず、売上高は前年同期実績を下回る結果となりました。

一方、利益につきましては、折込部数の適正化などによる売上原価の削減、販売費及び一般管理費の節減に努めたことにより、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに前年同期実績を上回ることができました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,426百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益339百万円(前年同期比44.7%増)、経常利益377百万円(前年同期比28.4%増)、四半期純利益231百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ238百万円増加し、3,979百万円となりました。これは主に、投資有価証券が226百万円、その他有形固定資産が52百万円減少したものの、現金及び預金が173百万円、受取手形及び売掛金が26百万円、建物が178百万円、その他投資その他の資産が149百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ76百万円増加し、594百万円となりました。これは主に、未払法人税等が19百万円、賞与引当金が40百万円、その他流動負債が13百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ162百万円増加し、3,384百万円となりました。これは主に、利益剰余金が165百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日、通期の経常利益につきまして修正いたしました。詳細については、本日(平成30年4月27日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,319	1,514,380
受取手形及び売掛金	247,840	273,910
有価証券	300,000	300,000
仕掛品	325	435
その他	70,079	64,616
貸倒引当金	△2,230	△2,468
流動資産合計	1,957,333	2,150,874
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	359,047	537,661
土地	381,747	381,747
その他(純額)	95,624	43,221
有形固定資産合計	836,419	962,630
無形固定資産		
	22,278	20,011
投資その他の資産		
投資有価証券	411,472	184,876
投資不動産(純額)	297,156	295,392
その他	219,779	369,372
貸倒引当金	△4,331	△4,052
投資その他の資産合計	924,076	845,588
固定資産合計	1,782,774	1,828,230
資産合計	3,740,108	3,979,104
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,518	68,634
未払法人税等	46,153	65,893
賞与引当金	23,696	64,641
その他	251,063	264,189
流動負債合計	388,431	463,359
固定負債		
退職給付引当金	105,844	107,085
その他	23,780	23,780
固定負債合計	129,624	130,865
負債合計	518,056	594,224

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,375	501,375
資本剰余金	481,670	481,670
利益剰余金	2,250,862	2,416,508
自己株式	△14,449	△14,449
株主資本合計	3,219,459	3,385,105
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,592	△225
評価・換算差額等合計	2,592	△225
純資産合計	3,222,051	3,384,880
負債純資産合計	3,740,108	3,979,104

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	2,445,285	2,426,196
売上原価	950,812	888,597
売上総利益	1,494,472	1,537,598
販売費及び一般管理費	1,259,787	1,198,047
営業利益	234,685	339,550
営業外収益		
受取利息	312	243
保険解約益	—	7,370
投資有価証券売却益	37,790	11,043
不動産賃貸料	16,335	16,335
その他	10,897	8,368
営業外収益合計	65,335	43,360
営業外費用		
不動産賃貸費用	4,903	4,548
その他	1,323	1,113
営業外費用合計	6,226	5,662
経常利益	293,793	377,248
特別損失		
固定資産除却損	165	1,175
特別功労金	—	31,737
特別損失合計	165	32,912
税引前四半期純利益	293,628	344,336
法人税、住民税及び事業税	123,945	104,434
法人税等還付税額	△356	△3,903
法人税等調整額	△22,479	11,911
法人税等合計	101,109	112,442
四半期純利益	192,518	231,893

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。